

# JR品川 イーストビル



所在地：東京都港区港南2丁目18番1号  
 建築面積：4,888㎡  
 延床面積：約62,740㎡  
 構造：地上 鉄骨造、地下 鉄筋鉄骨コンクリート造  
 規模：地上20階、地下3階、塔屋2階建  
 設計・監理：東日本旅客鉄道(株) 東京工事事務所・東京電気工事事務所  
 (株)ジェイアール東日本建築設計事務所  
 施工：建築／(株)大林組・鉄建建設(株)・大成建設(株) 共同企業体  
 電気／日本電設工業(株)  
 竣工：平成16年2月

JR品川駅の東口に完成した「JR品川イーストビル」。広々とした無柱設計と最先端の機能を備えた基準階にはTライン・ダブルタイプのシステム天井を採用し、照明はHf器具を使用。すっきりした天井空間を形成し、快適な照明環境を創ると同時にフレキシビリティの高い計画としています。

## 最先端の設備を備えたオフィスと店舗で構成した「駅ビル型オフィスビル」

JR東日本グループが15番目のオフィスビルとして竣工した地下3階、地上20階の「JR品川イーストビル」。東海道新幹線やJR在来線改札口に直結した抜群の利便性を誇っており、低層フロアには活気と賑わいを醸すショッピングセンターが、中・高層フロアには最先端の設備を備えたオフィスが配置された構成で、今までにない豊かなハイブリッド駅ビルとして注目を集めています。

## オフィスフロアの天井にはレイアウト変更し自由度の高いシステム天井を採用

オフィス階は都心では最高水準の広さと高さを誇る幅86m、奥行16.3m、天井高さ2.8mを確保、ワンフロア1,710㎡の無柱空間となっており、電気容量、情報通信対応、セキュリティなど先進のインテリジェント機能を導入しています。天井は基本モジュール3,600mm×3,200mmのシステム天井の採用で自由度の高いオフィスレイアウトを可能とし、設備ラインには32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具をはじめ空調アネモ、スピーカ、各種感知器等、設備ライン両側には空調リターン用スリットを設置しています(標準机上面平均照度：670lx)。また、明るさに対する変更ニーズにもフレキシブルに対応できるようにランプ増設形の器具を採用しています。

東西自由通路からアプローチするビル2階のオフィスエントランスホールは吹抜けの高い天井(8.6m)で壁面は大理石仕上げとなっています。ベース照明は250Wメタルハライドランプダウンライトを点状設置。壁面側の天井には42W3灯用コンパクト形蛍光ランプダウンライトを配置して大理石壁のグレード感を高め、移動・出会い・会話の機会を豊かにする心地よいワークスペースを創り出しています(平均照度：420lx)。

中央監視室には照明の消し忘れ防止を図る照明制御システム(MESL-S)を2台設置(B3～8F用・9F～20F用)し、導入されている入室管理システムのICカードにより天井内及び分電盤内に設けた端末器を介して信号を受けON-OFFの自動制御を可能にしています。



基準階オフィスの照明：フレキシビリティの高いシステム天井を採用し、設備ラインには32WHf蛍光ランプ2灯用埋込器具を設置



オフィスエントランスホールの照明：ベース照明は250Wメタルハライドランプダウンライトを採用

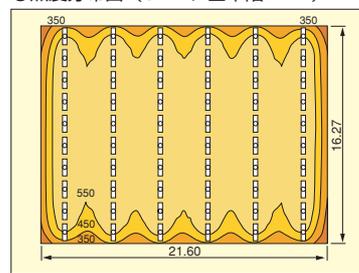


5階受付ラウンジの照明：40W蛍光ランプ特注器具と42Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトを配置



5階オフィスロビーの照明：32WHf蛍光ランプ間接照明と42Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトを使用

### ●照度分布図(5F-1、基準階2～4)



照明制御システム(MESL-S)

### ■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
オフィス基準階	埋込器具	FHM-42420N-PN	4,513	32WHf蛍光ランプ×2
	埋込器具(乳白アクリルカバー付)	FHR-42562K	45	32WHf蛍光ランプ×2
5階受付ラウンジ	間接照明	特注	192	40W蛍光ランプ×1
	ダウンライト	FHD-42000	7	42Wコンパクト形蛍光ランプ×2
5階オフィスロビー	間接照明	コープ照明	48	32WHf蛍光ランプ×1
	ダウンライト	FHD-43000(浅形)	10	42Wコンパクト形蛍光ランプ×3
2階オフィスエントランスホール	ダウンライト	DDU-255M	34	250Wメタルハライドランプ
		DDU-FHT-423-200	14	42Wコンパクト形蛍光ランプ